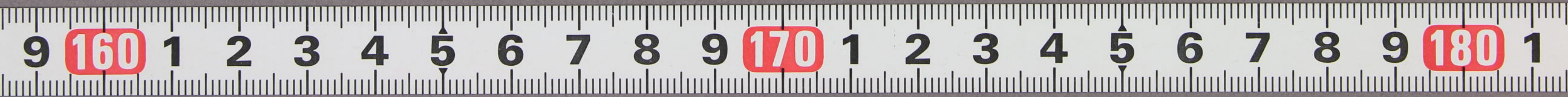


二十一日

中夜記

文政十一年

服部文庫
117
2145
14





伯夷列傳



岳牧 シニウヲスル

大統 ヲイニスアル

石編入ニ トト

于嗟徂死ト カイト

括地志 查者疑辭

宗周 トト

小昔 トト

以異 トト

忽焉 トト

糟糠 トト

肝人之肉 トト

然睡 トト

較著 トト



操行不執 アホウ 車ノワノアト

田家世 厚

擇地 モレイノ地メシテエラシキアルクシ
キレイノ心ヲシヨウト云々トモシ

非公取 テハセノ不發憤
テナケバクダシガランシ

其軍(遇) ニワウテクルンセツシ

志意 名馬シ

附驥尾 ハレガヲニツイテ千里ヲ
イクシ

狗財

馮生 柱礎ハシラシダ

多屬

故已年日 大司公ヨリ馬セシ

繩舍 ヲモウキ
スツルヤメルシ

非者不取之士 キキ

管晏列傳

仕政齊

賑 純

更内強困 コノニロト云テヤウイン
スキニナシキニシタシ

惠民 區ニトカコイシ

所福管子

俗之所否 ニシヤル

輕之 ニシラシキニ至テ輕之ヲ大野
ニスルシ

權衡 ハカリ

實怨少姬 一葉ヲウラシム

昔曰未之得

知德之為取 以ニシテヤルハトルノ取
タト云シ

夷維人 來リエヒスシ

危言 ハレシクキツケルシ

凡 ナシキ 象馬 必痛ノ名シ

次 子傳 管子曰管子ノハナニテ
ハカヲニテテコイタシ

執 スケレタマ

所忻慕

老在申韓

三五連理 冊

天漢

身慢無輪

周守殿室史出物ノ

骨塔己朽カハラモクキタ

草運思系行アタミヲカ、コテ

為受生ツルガテ、ハヒコル

態色淫志

為難イグルミ

為務ツトメトイハル

甘薏艾解色毛シ

石中衣史官ノ役人ノカイタニ

封段干ノイモラウタシ

李耳無為

清靜

眩筮

用筮

若槁木ヤ枯死灰

離辭タキキル

剽劫

所羈ツナガル

刑名

因循

非尺韓之削弱

功實之上

浮淫之壹蝨ホナクウタシ

以武犯禁

儲說

書者具

不能自脫

有以說之難

敵橫失

人臣踈未

出於為名高

及其所匿之人ノナリス

未必其身池

見下節而退卑成

去留留而責

周澤未渥ハ臣ホ老ノ思多
故德亡後人ノ
西千自以爲ニセイノタメニスル

以其所必後人ノ思
為弼南權後人ノ權ヲ
者略其辭ク

曰怯懦而名亮
唐肆ホ肆イ三ニ

滅其所醜
飾其所效
知其計

自其斷ケツタニシ
其難概ツツハルニ
拒格君上

子甲ト乙ト

悟言

無所擊排

曠日彌久

滕素穆姬

毒之

甘薄者又就

短駕君車

彌子名哀

未繼及於初

有嬰之サルル

李斯姚賈害之

因虛之因應

鞠微深刻

孫子旦起列傳

前則觀心

於是

不熟

與有力

馳逐重射

上中下輩 三名ノ馬

伯父アテモノ

總彼上殿

取君上殿

三輩畢 三云イウタリキタリズ

雜亂紛糾

不控捲キリコブシ

不持撒 フニシヨウコタ、カイノ
十カハ、ハイウチヒキハケヨロト
スルキ

批元擲 ハリヤウシ
ユクニシヨウコタ、カイノ

形格勢禁 ヨウキノイキカウイカウイ
ニワウチヒドイテ先ノ終ラ
ハ、ヨウコトル、ヨウミニテトル、トリヒミカ

氷解縹緲

素悍勇ヒヨウキニシ

百里起利 百里ノエニキウモカニス、キ
ノトクノ名ヲウケケル

信日并行 二日ノ路ヲ一日ニイク

鐵騎 スリビウチテウチツケテタイマ
トボス

成賢子名

傲仕不家 思ヒシリニテラシ
精ノ子ム
イジメイ

以傳之 マヤミシカニカ、ラシ
ヨウコトル

謝呂起

韓趙宿從 シカヒクルシ
ニ、ヨウニメ

四疑 アヤブ、ンデイルシ

公主之賤 君ヲ武ク、後ヲ器ロシケル
ク云シ

賤魏相 公叔ヲアルク云シ

疏意 一ホノ内テ、ウケ、シイモノ

馳說之 フキ、マラス

夷宋射 テコロシタ、一ホ、シニルイシ

能行之者 ハ、テスルヲハ

未也 クキサキ、テ、言ハ、テ、キ

刻暴少思 キリキサ、ヒドク、トヲ
トリ、ア、ウシ

伍子胥列傳

故其後世 五輩之後世

不能無怒望 セヒウラムシ

剛戾忍詢 モトル

其勢必不本 モト

有脱者 ハル

無乃 ヤクニシテ 死ヲイオスルナ

事未會

勢自私欲殺之 カキ 得之 トク 上ヲキテシ

步未定 アユミナケル

爵執珪 ケイ 〇王等ノ詔後ノ

鍾離子 ケイ 〇名

有内心 ウチノココロ 〇ホニスル心也

未可說以外 イハレトシ

進專諸 シユヅ 〇名

為行人 ウチノヒト 〇使者役

因欲至野 ノ 〇イキタイニ

以子屠鬪 ウチノヒト 〇五千人 〇吳王ノトヒカシ

王子其素 ウチノヒト 〇也

其以甚平 アヒニヒト 〇イテハナイカ甚一

天居之極 シカ 〇フニキルトカケルヨウキ

倒行 サカサマ 〇ニウテイソクテユク

逆施 サカサマ 〇イカニテ

其後 ウチノヒト 〇イカニテ

有賴越石 ウチノヒト 〇カタル

削殄滅之 ウチノヒト 〇イカニテ

俾無與會 ウチノヒト 〇イカニテ

因轂 ウチノヒト 〇俾病不行

鞞 ウチノヒト 〇イカニテ

犀兕之劍 ウチノヒト 〇名

令可以為器 ウチノヒト 〇イカニテ

盛以 ウチノヒト 〇イカニテ

令周官 ウチノヒト 〇イカニテ

非鄭之仇 今テハテイヲ仇トハ思フ

屈國 名

怨毒之於人 ムコヤラコロシタリストトナカリヤガウチカキヤトリスレチキコウキヤウキヤウチヨト云テモキカシ

甚矣哉 一ツクシイコトデハナイカソ

不能行之 ヤメロト云テモキカシ

寤於江上

非列大夫 ハチシイキビシイ大夫

仲尼列傳

所嚴事 ヒトリアツカワシ

子華怪之 公西赤

伉直 一人ノウエニテ

雄雞 ヨスノニハトリノムコヲ冠シテイル

佩狼豚 イシノ子ヤカハラコニツケテイル

綃讓 スシカニス 陵暴ツケシ

言用曰 杖倚ノハタラカセヨウガナ

可比象 ヒツケシタシム

馬用孔理 ヒツケシタシム

死 出テラサイダシム

與寧子 不字 禮名ニ大ヲナ

其地狹 ハチヤシシニリノカ

夏在內者 ツヨクノヲウツガイ

唐 高

戰勝 ハイツテモナツト

為臣 ホウシトトモトナシカニスルカヲ

子民人之也

樓會稽

待我代

以出其也 アツラクニシテイル

内不自量 具ハカリヤウテモイ

何謀之敵 ハニリヨケシハナイニツ

鉄屈盧 ニ

兵名先 辨 用ニ足ルヨウニソロエル

七將軍之兵セリナノニニツ

兵向而西朝 諸夏ノ都ニ向テ

使勢相破 國ノモヨクモ

取テ去就

唐 武

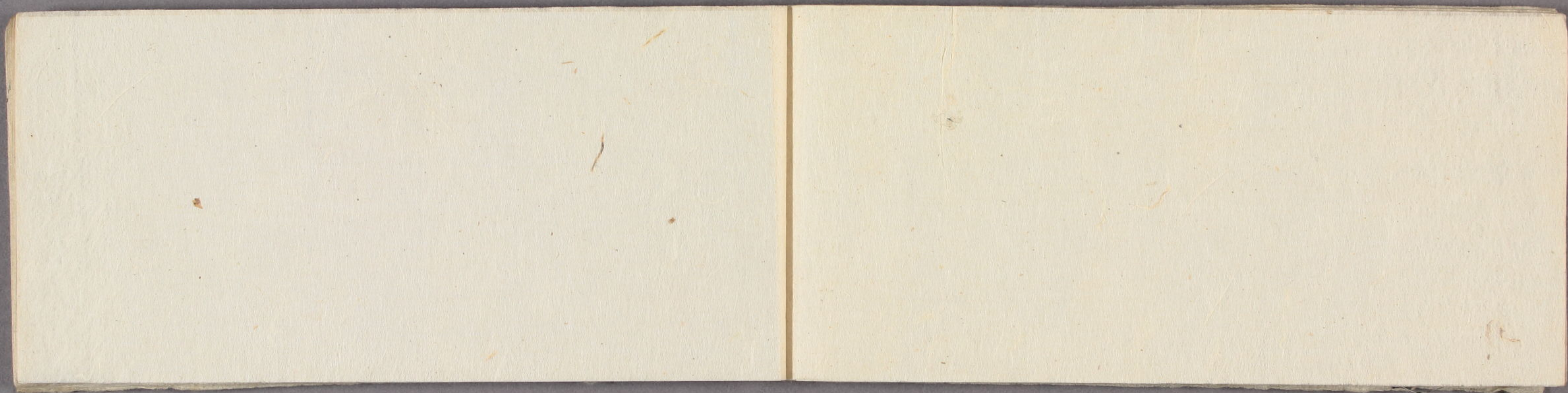
空 武

敵 千 畢

保 滴 沈

受 不 五





以下
11丁
白紙

管工
五
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

下
中
上
下
中
上

下
中
上

司馬穰苴列傳第六

同伍

同伍ニテ五兵同ト云

在駟ノ木ニ校ニ置ル

左驂ノ左リノソハ馬

次舍次ガヲ立テイル云

比輕ルイモノハ少シクウシソト同クニ

兵族ニシズ

盟而後入子

議行兵

何暇ト

闕ウキヒラケテ大リヨウケシ

